

# 仲間の声

■いつも「仲間の声」、他職場の人の声  
が聞けて楽しみに読んでいます。職場に  
2代目の植物を置きました。目に優し  
く、心が和みます。  
神田 幸子さん（大阪府職労）

■「暑くてたまらない」と思っていたら、  
今度は体調を崩しそうな涼しい気候。一  
体、地球はどっつなっているのでしょうか。  
塩野 真規さん（大阪府職労）

■パズルの応募ハガキにコストがかかっ  
てきましたが、切手を貼るのも楽しいで  
す。でも85円はイタ〜！  
川端 宏江さん（高石市職労）

■今年の確定闘争では、物価上昇を上回  
る賃上げを勝ち取りましょう！  
敷内 朱理さん（貝塚市職労）

■大阪自治労連第33回軟式野球大会に出  
場させていただきました。ありがとうございました。  
ございました。結果は、1回戦で履屋川市  
職労に敗れました。次の大会では、リベ  
ンジができるようがんばります。  
北條 翔大さん（堺市職労）

■息子が1歳になり、いろいろできるこ  
とが増える一方、さらに目が離せなくな  
って子育ての大変さを痛感しています。  
井上 佳祐さん（枚方市職労）

■字のごとく、政治家は政を治める者。  
選挙は手をあげた者を国民が選ぶものと  
私は思っています。当選者は次の選挙を  
考えるよりも、国民の方を向いて政策な  
どを行って下さい。お願いします。  
今泉 政信さん（枚方市職労）

■「暑くてたまらない」と思っていたら、  
今度は体調を崩しそうな涼しい気候。一  
体、地球はどっつなっているのでしょうか。  
塩野 真規さん（大阪府職労）

# 門真の「だまし討ち」処分取消裁判 多くの支援者から激励

(門真市職労)

10月30日、門真市のルミエールホールにて、「門真の『だまし討ち』処分取消裁判を支援するつどい」を開催し、全体で73人が参加しました。

これまでの裁判闘争支援に対するお礼とともに、たたかひの到達点をふまえ、今後の裁判闘争に向けて、新たな決意を固めあうことを目的に開催しました。

地域の「竹伏バンド」によるミニコンサート、弁護団から裁判報告、5人の方から激励と連帯スピーチ。そして、原告である西本さんと東さんが「最後までた



原告の西本さん（左）と東さん

たかう」との決意表明し、引き続き裁判勝利に向けて最後まで奮闘することを全体で確認しあいました。

この裁判は、2020年10月に門真市長が門真市職労役員2人に対して懲戒処分したものです。「労使合意」にもとづき長年にわたって、お互い確認してきた勤務時間内組合活動に対して、市職労との見直し協議、当該役員への注意もなく「離席」を黙認しながら、約半年間にわたって秘密裡に観察記録し、勝手に「職場離脱」と決めつけて処分を強行した「だまし討ち」のようなものです。「懲戒権の濫用」「正当な労働組合活動の不利益取扱い」であり、門真市長の不当労働行為と言わざるを得ません。引き続き、ご支援をお願いします。

# 仲間の情報

## 聞バイトおはよう?

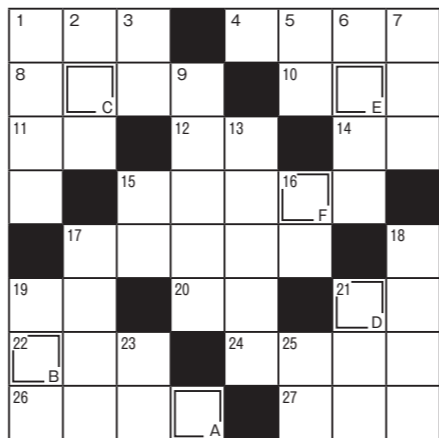


12月号・1月号は合併号として  
1月中旬に発行予定です

# クロスワードパズル

(解き方)  
二重ワクの文字をA~Fの順に並べかえて  
できる言葉を答えてください。

出題者：山本汎昭さん



ヒント：枯れ落ちます

- ヨコのカギ
- 虫よけ等のために網を張った建具
  - 二つ以上の中から一つを選ぶこと
  - 論より〇〇〇〇
  - 歴史上の事実
  - 三冠〇〇・帝〇〇・殿〇〇
  - 雲丹。何と読む?
  - 〇〇で矢を射る
  - 益虫↓
  - 一人で歌うこと
  - いくさ。応仁の〇〇
  - 〇を下への大騒ぎ
  - 〇を下の大騒ぎ
  - 俳句を発表し批評しあう集会
  - 美に対する感覚や意識
  - ベネチアの運河で使われている手こぎ舟
  - カウボーイがかぶっていた帽子。テン〇〇〇ハット

- タテのカギ
- 比喩的に物事の訪れる気配。春〇〇〇〇
  - たえず見ているうちに自然とまねて覚えること〇〇〇〇見まね
  - 金銀〇〇メダルを独占した
  - 髪をとく道具
  - 他の土地または国へ移り住むこと
  - 堤防や土手のこと
  - 衣服を着替えるための部屋
  - 土曜日の次の日
  - 絵画や写真などをに入れて飾る〇〇縁
  - 朝刊↑〇〇刊
  - 敏感↓
  - 代金を前もって支払うこと
  - 「落ち」を楽しむ話芸
  - 〇〇〇〇の正面だあれ
  - 地球の経度と〇〇
  - 栗拾いでは痛い〇〇〇〇に注意!

## 9月号の解答 「アキサメゼンセン」



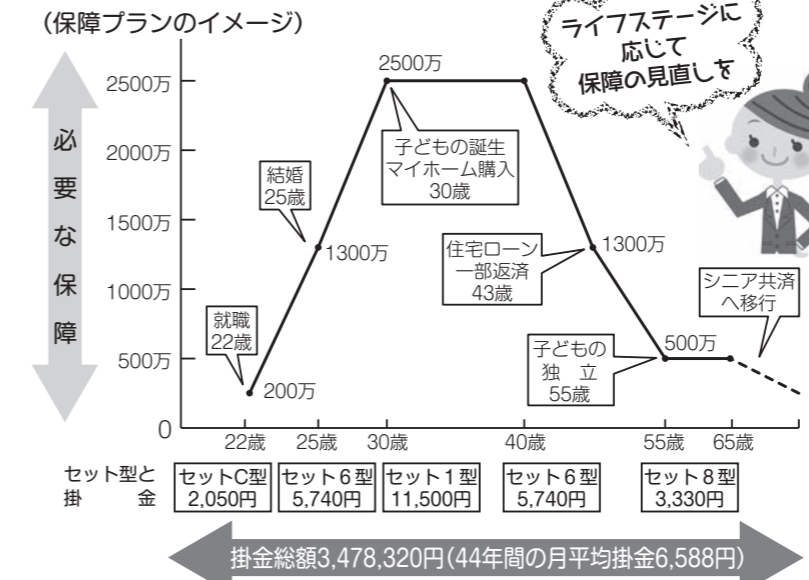
9月号クイズの正解と当選者  
2024年9月号「クロスワードパズル」の正解は「アキサメゼンセン」でした。各職場からはがき8通、メール48通合計56人から解答をいただきました。抽選で次の5人のみなさんに図書カードを贈呈します。(敬称略)

- 宮武ゆめ (大阪府職労)
- 小西 素子 (堺市職労)
- 小川 公子 (松原市職労)
- 大原 陽子 (交野市職労)
- 羽山 千夏 (吹田市職労)

# 働く仲間のたすけあい 共済コーナー

## 必要に応じてムダなく備える

## 「もしもの時」にはセット共済と貯蓄で



結婚や出産、住宅購入など人生の節目、節目で万一の保障を見直すことが大事です。

1年更新のセット共済ならタイミングよく見直しができ、必要最小限の保障を担保しつつ掛金負担総額を抑えることができます。

左記の保障プラン例では、死亡保障・医療保障含めても、掛金総額は約347万円。44年間(22歳~65歳)で考えると、月額平均はなんと6,588円です(U40実施後6,116円)。

民間保険の保険料と比較すると、生涯における差額は数百万円単位になる場合もあります。差額を何にでも使える貯蓄に回して、「もしもの時」にはセット共済と貯蓄で備えましょう。